

令和7年度

観 光 庁 関 係  
予 算 概 算 要 求 概 要

令和6年8月

観 光 庁



# 目 次

1. 令和7年度観光庁関係予算概算要求総括表	1
2. 具体的施策	
(1) 持続可能な観光地域づくり	
・ 地域における受入環境整備促進事業	4
・ 地方誘客促進に向けたインバウンド安全・安心対策推進事業	5
・ 観光地・観光産業における人材不足対策事業	6
・ 全国の観光地・観光産業における観光DX推進事業	7
・ 持続可能な観光推進モデル事業	8
・ 観光産業再生促進事業	9
・ 通訳ガイド制度の充実・強化	10
・ 健全な民泊サービスの普及	11
・ 観光統計の整備	12
・ 地域一体となった観光地・観光産業の再生・高付加価値化	13
(2) 地方を中心としたインバウンド誘客の戦略的取組	
・ 地方部での滞在促進のための地域周遊観光促進事業	15
・ 戦略的な訪日プロモーションの実施	16
・ MICE誘致の促進	17
・ 海外教育旅行等の若者の国際交流促進	18
・ 地方部における新消費税免税店モデル構築等事業	19
(3) 国内交流拡大	
・ 新たな交流市場・観光資源の創出事業	21
・ 観光地・観光産業におけるユニバーサルツーリズムの創出事業	22
3. 東日本大震災からの復興（復興枠）	
・ 福島県における観光関連復興支援事業	24
・ ブルーツーリズム推進支援事業	25
4. 国際観光旅客税を活用したより高次元な観光施策の展開	27
5. 令和7年度税制改正要望	29
6. 参考資料	30

# 1. 令和7年度観光庁関係予算概算要求総括表

## 予算概算要求総括表

(単位:百万円)

	令和7年度 要求額 (A)	前年度 予算額 (B)	対前年度 倍率 (A/B)
<b>(1) 持続可能な観光地域づくり</b>	<b>6,696</b>	<b>2,759</b>	<b>2.43</b>
地域における受入環境整備促進事業	1,440	1,240	1.16
地方誘客促進に向けたインバウンド安全・安心対策推進事業	100	30	3.33
観光地・観光産業における人材不足対策事業	300	100	3.00
全国の観光地・観光産業における観光DX推進事業	550	450	1.22
持続可能な観光推進モデル事業	150	100	1.50
観光産業再生促進事業	300	-	新規
通訳ガイド制度の充実・強化	77	67	1.14
健全な民泊サービスの普及	107	100	1.08
観光統計の整備	673	673	1.00
地域一体となった観光地・観光産業の再生・高付加価値化 (注1)	3,000	-	-
<b>(2) 地方を中心としたインバウンド誘客の戦略的取組</b>	<b>6,347</b>	<b>6,033</b>	<b>1.05</b>
地方部での滞在促進のための地域周遊観光促進事業	563	563	1.00
戦略的な訪日プロモーションの実施	5,500	5,242	1.05
MICE誘致の促進	179	208	0.86
海外教育旅行等の若者の国際交流促進	55	20	2.75
地方部における新消費税免税店モデル構築等事業	50	-	新規
<b>(3) 国内交流拡大</b>	<b>1,150</b>	<b>669</b>	<b>1.72</b>
新たな交流市場・観光資源の創出事業	650	615	1.06
観光地・観光産業におけるユニバーサルツーリズムの創出事業	500	54	9.26
<b>(4) その他(経常事務費等)</b>	<b>803</b>	<b>565</b>	<b>1.42</b>
<b>合 計</b>	<b>14,997</b>	<b>10,025</b>	<b>1.50</b>

(注1) 令和4年度第2次補正予算において措置した国庫債務負担行為の歳出化予算を計上。

※ 本表における計数は、端数処理の関係で、合計した額と一致しない場合がある。

※ 本表における計数は、政府情報システムに係る経費(デジタル庁一括計上分)を含む。

**東日本大震災からの復興(復興枠)**

(単位:百万円)

	令和7年度 要求額 (A)	前年度 予算額 (B)	対前年度 倍率 (A/B)
福島県における観光関連復興支援事業	500	500	1.00
ブルーツーリズム推進支援事業	266	266	1.00
合 計	765	765	1.00

**国際観光旅客税を活用したより高次元な観光施策の展開**

(単位:百万円)

	令和7年度 要求額 (A)	前年度 予算額 (B)	対前年度 倍率 (A/B)
国際観光旅客税を活用したより高次元な観光施策の展開	47,000	40,293	1.17

※ 前年度予算額においては、上記のほか、宮内庁計上の三の丸尚蔵館の整備20億円及び皇居東御苑大手休憩所(仮称)の整備17億円についても、国際観光旅客税財源を充当。

## **2. 具体的施策**

### **(1) 持続可能な観光地域づくり**

# 地域における受入環境整備促進事業

令和7年度要求額 1,440百万円  
(前年度予算額 1,240百万円)



## 事業目的・背景・課題

- 我が国の各観光地における観光客の受入環境整備に当たっては、順調に増加するインバウンド旅行者を含めた観光客に対してストレスフリー・バリアフリーで快適な旅行を満喫してもらうための環境整備の側面と、観光地の住民の生活の質を確保しつつ、地域資源の保全・活用等を推進する側面の両面を、持続可能なあり方で追求することが重要。
- 本事業においては、全国の観光施設・公共交通機関等における受入環境整備の取組を支援するとともに、地域資源の保全・活用等に資する取組を集中的に支援。

## 事業内容

- 持続可能な観光の促進に向けた受入環境整備促進
  - ・ オーバーツーリズムの未然防止・抑制や地域資源の保全・活用に向けた受入環境整備を支援

観光地における需要の適切な管理や、観光客向けのマナー啓発に向けた整備導入等を支援するほか、持続可能な観光推進に係る国際認証等を受けた地域における面的な設備導入や施設改修等を総合的に支援する

- ・ 交通サービスの受入環境整備を支援

入国から目的地までの移動を円滑に実施するための公共交通機関等における取組を支援する

※上記に加え、必要な調査・実証事業を実施

## 事業スキーム

- ・ 事業形態：直接補助事業 補助率：1/2、1/3等
- ・ 補助対象：地方公共団体、DMO、民間事業者等
- ・ 事業期間：平成28年度～

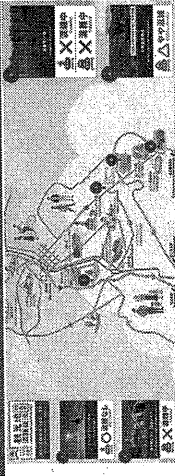
## 事業イメージ

需要の適切な管理



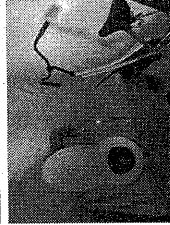
入域料等徴収のためのシステム整備

需要の分散・平準化

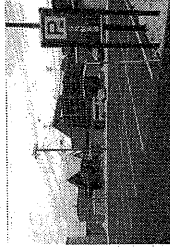


観光スポットや周辺エリアの混雑状況の可視化・リアルタイム配信

受入環境の整備



バイオトイレの整備

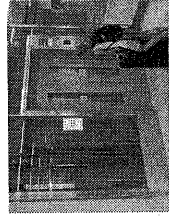


パークアンドライドの整備

マナー啓発



マナー啓発のためのコンテンツ制作、看板・デジタルサイネージ等の整備



段差解消 (エレベーター)



UDタクシー

